

## 質問書に対する回答

(工事名) 道東自動車道 狩勝第二トンネル西工事

### 質問事項と回答

番号	質問事項	回 答
1	<p>金抜設計書 (B-6) 番号71 ずり処理工A1の数量が2,105m<sup>3</sup>と修正されましたが、ずり処理工A1の項目はトンネルズリを用いて串内橋A1橋台及びA2橋台の裏込めに使用することとなっております。</p> <p>ずり処理工A1の設計数量は地山検測、盛土検測のどちらになりますでしょうか。</p> <p>また、閲覧資料では串内川A1橋台及びA2橋台の裏込め数量は A1橋台 裏込めB1=1,797.0m<sup>3</sup>【下部工数量計算書P49】 A2橋台 裏込めB1= 861.7m<sup>3</sup>【下部工数量計算書P159】 と記載されております。</p> <p>設計図(橋梁下部工) 80/90、81/90 に示された断面積で計算しても A1橋台 <math>181.516\text{m}^2 \times 9.9\text{m} = 1,797.0\text{m}^3</math> A2橋台 <math>85.317\text{m}^2 \times 10.1\text{m} = 861.7\text{m}^3</math> となり閲覧資料と一致します。</p> <p>設計図面と数量が合致しておりませんが、上記の考え方に誤りがある場合、ご教示願います。</p>	<p>ずり処理工A1の数量は地山検測で2,105m<sup>3</sup>が正となります。</p>
2	<p>割掛対象参考内訳書1/6 割掛対象表参考内訳書1/6の工事用機械分解組立費(構造物掘削)の数量内訳に『硬質地盤専用圧入機：3台－1往復』の記載ですが、鋼矢板引抜時の運搬回数が記載漏れではないでしょうか。</p> <p>ご確認をお願いします。</p>	<p>割掛対象表参考内訳書に記載のとおりです。</p>

番号	質問事項	回 答
3	割掛対象参考内訳書4/6 割掛対象参考内訳書4/6 工事用電力費の総設備負荷合計容量が約1.3 万kwと記載されておりますが、この容量には汚濁水処理設備の容量も含まれていることはないでしょうか。 ご確認をお願いします。	汚濁水処理設備の容量は含んでおりません。
4	金抜設計書（B-1）番号2～5 設計図（共通）2/2 土運搬経路図において、各路線の距離と平均速度をご提示いただいておりますが、運搬時間の算定においてはトマム団体線ずり置場内の運搬時間も考慮されておりますでしょうか。 考慮されている場合、距離と平均速度をご教示願います。	積算に関する質問にはお答えできません。
5	「コンクリートT 1－4」および「コンクリートT 3－4」には、冬期割増料金を考慮されていますか。 その場合の数量は冬期期間（10/11～4/30）に相当する数量と考えてよろしいでしょうか。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。
6	「コンクリートC 2－1（T）」および「コンクリートC 2－1（T s）」のトンネルインバートコンクリートには、冬期割増料金を考慮されていますか。 その場合の数量は覆工コンクリートの冬期期間（10/11～4/30）に相当する比率と同様に考えてよろしいでしょうか。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上願います。
7	「型わくC（T）」に使用する型枠・支保工・足場は、2ブロックで転用すると考えてよろしいでしょうか。	積算に関する質問にはお答えできません。
8	「構造物掘削普通部A」および「構造物掘削特殊部A 4」の軟岩の破碎方法は、「ハッパにより砕岩」もしくは「大型ブレーカによる砕岩」のいずれでしょうか、ご教示ください。	機械掘削を想定しております。
9	コンクリート寒中養生を計画するに当り、当該工事箇所の冬期外気温の平均値をご教示ください。	気象庁等が提供する情報を確認願います。
10	金抜き設計書番号54、トンネル掘削C I -B-S トンネル掘削C I -B-Sについてサイクルタイムの算出は、R6土木工事積算基準（4週8休）の避難連絡坑（爆破）サイクルタイム表にて算出するとの考えでよろしいでしょうか。 もし異なる場合は見積金額に影響が出ますので算出根拠（出典元等）をご教示願います。	積算に関する質問にはお答えできません。

番号	質問事項	回 答
11	<p>参考図8/18  上記質問に関連し、トンネル掘削CⅠ-B-Sについて参考図の工程表によると月あたり進行長が69m/月となっておりますが、R6土木工事積算基準（4週8休）の避難連絡坑（爆破）サイクルタイム表にて算出された場合、72m/月程度になると思われますがお間違えはありませんでしょうか。</p>	<p>参考図に記載のとおりです。</p>
12	<p>トンネル図面21/79、参考図11/18  トンネル掘削CⅠ-K-Sについて支保パターン図(8)の材料表によると、P=1.500m当りとなっております。  また参考図11/18によると1掘進長が1.0mですが、どちらが正しいのでしょうか。</p>	<p>ロックボルトのピッチは1.5m、掘削の進行長は1.0mでどちらも正です。</p>
13	<p>金抜き設計書番号55・56、トンネル掘削CⅠ-K-S1・S2  上記質問に関連し、トンネル掘削CⅠ-K-Sについてサイクルタイムの算出は、FONドリル工法（技術・積算資料）およびR6土木工事積算基準（4週8休）の避難連絡坑（機械）サイクルタイム表にて算出するとの考えでよろしいでしょうか。  もし異なる場合は見積金額に影響が出ますので算出根拠（出典元等）をご教示願います。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
14	<p>トマム団体線ずり置場について  設計図(共通)図面番号2/2 土運搬経路図ではずり置場の形状が不明のため、ずり置場範囲を明示した図面をご提示願います。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
15	<p>【設計図】(共通) 2/2  トマム団体線ずり置場内の平均運搬距離を、積算上、考慮される場合はその距離をご教授願います（⑤村道上トマム団体線には含んでいないと思います）。  また、ずり置場の平面図を交付いただけないでしょうか。</p>	<p>積算に関する質問にはお答えできません。</p>
16	<p>特記仕様書 P25 28-2-1(1) 客土掘削 土砂A  1)トマム団体線ずり置場で掘削は、どのような作業・条件（適用機械機種等、割掛のバックホウ1.0m<sup>3</sup>使用か）でしょうか。</p>	<p>貴社の施工計画に基づき費用を計上願います。</p>
17	<p>【金抜設計書】No.16 基礎材B  基礎材B（切込碎石）の規格（40～0,80～0mmのどちらか）をご教授願います。</p>	<p>土木工事共通仕様書 2－9－2「材料」をご確認ください。</p>

番号	質問事項	回 答
18	【数量明細書】No. 23 コンクリート A1-3の156.7m <sup>3</sup> 坑門工（起点側）は、アーチ部と異なり、繊維を混入しないのでしょうか。	坑門工のインバート部には繊維を混入しません。
19	【数量明細書】No. 33 型わくC(T) C(T)の数量は1020.5m <sup>2</sup> となっていますが、数量計算書は内型枠447.5m <sup>2</sup> 、外型枠(アーチ)482.8m <sup>2</sup> 、外型枠(インバート)433.5m <sup>2</sup> で、計1363.8m <sup>2</sup> となっています。どちらが正でしょうか。	C(T)の数量は数量明細表で示す1020.5m <sup>2</sup> が正となります。
20	鏡吹付けコンクリートの費用について 特記仕様書に、鏡吹付けコンクリートの費用に関する記載がありません。 別途協議となるのでしょうか。	土木工事共通仕様書 1 2 - 4 - 6 「鏡吹付けコンクリート」をご確認ください。
21	割掛対象表参考内訳書 1/6 工事用機械分解組立費（土工）は、5台（バックホウ1台、ブルドーザ4台）計上でよろしいでしょうか。	割掛対象表参考内訳書に記載のとおりです。
22	割掛対象表参考内訳書 6/6 仮囲いの設置期間をご教授願います。	貴社の施工計画に基づき必要な費用を計上ください。
23	3月7日の質問番号17において「吹付プラント冬季養生費には建屋に要する費用は含まない」とのことですが、建屋に関する費用（損料・組立解体費）は設計変更協議対象と考えてよろしいかご教示願います。	建屋に関する費用は、吹付設備費に含みます。